基礎•基本

11月1日(土) 実践・行動計画

11月2日(日)

9:30 プログラム1

~ - - / 1

自分自身を見つめる

- 安全な学習環境とするためのルールの確認
- 自分自身の多様性に気づき、自らの特権性 に自覚的になるためのアクティビティ

9:30 プログラム3

差別に立ち向かう方法を考える

ユース世代が直面する困難な状況(様々な格差)の背景にあるもの(経済的側面、教育経験、人的なつながり、被差別経験等)を分析する。

12:00 昼休憩

13:00 プログラム 2

バイアスに向き合う

- 伝言実験を通して情報の真偽や偏見やステレ オタイプについて考える。
- 偏見や差別に立ち向かうために四つの立場 (被害者、加害者、傍観者、味方)について 考える。

12:00 昼休憩

13:00 プログラム 4

学びを実践する

- ユース世代の人権を守る行動計画作成
- 全体の振り返り

16:30

16:30

※プログラム内容については一部変更になる可能性があります。

※プログラム 1、2 では、自分の経験を振り返り、参加者同士で話し合い、考える内容のアクティビティを行う予定です。

講師

大阪多様性教育ネットワーク

Osaka Diversity Education Network: ODEN HP: https://oden55.jimdofree.com/

多様性教育を広げるために教職員や市民活動に関わる人たちがつくっているネットワーク。1980 年代にアメリカで開始された多様性教育プログラムを学ぶため、アメリカからトレーナーを招いて大阪で開催された研修参加者が中心となって結成。以後、多様性教育を日本国内で展開。『多様性の学級づくり:人権教育アクティビティ集』(解放出版社、2014 年)等。

東京都 人権プラザ TOYYO METROPOLITAN HIJMAN SIGHTS PI 274

(指定管理者:公益財団法人東京都人権啓発センター)

〒105-0014

東京都港区芝二丁目5番6号芝256スクエアビル 1・2階

身体障害がある方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースを用意していますので、事前にご連絡ください。

本事業は令和7年度「インクルーシブシティ東京プロジェクト」の一環として実施します。



都営三田線「芝公園駅」 A1 出口から徒歩 3 分(約 250m) (エレベーターは A3 出口)

都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」 A3 出口から徒歩7分(約700m) (エレベーターはA1出口)

JR/東京モノレール「浜松町駅」 南口(金杉橋方面)から徒歩8分(約800m)

グラウンドルール

参加にあたっての約束・注意事項です。プログラムの冒頭で、参加者全員でルールについて改めて考えます。

♥ 安心・安全

皆さんの安全に最大限配慮してプログラムを 行います。心配なことがあればいつでもスタッフに相談できます。

あなたの状況について、他の人に無理に話す必要 はありません。途中で気分が悪くなった場合はい つでも退出・休憩できます。

Ø プライバシー

プログラムで知り得たお互いのプライバシーは 口外しません。また参加に際して本名を名乗る 必要はありません。好きな名前で参加できます。

(≟) 差別を許さない

ジェンダー・「人種」・年齢等に基づく差別的な発言や行動は許容しません。問題のある場合は退場していただきます。

今 傾聴

相手の話を遮らずに最後まで聴きます。 お互いを尊重し、相手を否定しません。

河 撮影禁止

録画、録音、撮影は禁止します。主催者も、 皆さんに無断で録画、録音、撮影は行いません。